

22年度事業報告書

特定非営利活動法人 I Love つづき

私たち NPO も 2011 年で設立 8 年目となりました。「広く市民に対し、コミュニティや地域の環境に関する情報を提供し、市民の参加を促し、健全なまちづくりのための活動を通して、地域の発展に寄与する」というコンセプトにもとづき、環境、防災、青少年育成、地域振興等の分野での幅広くまちづくりを行ってきました。今年度は 20 年度から行ってきた横浜市経済観光局の「テレワーク(在宅ワーク)を活用したワークライフバランスの推進」の 3 年間の助成事業が終了し、「テレワークセンター横浜」を立ち上げました。さらにテレワークの分野をさらに深めていく事業、「横浜市ひとり親家庭等在宅就業支援事業」を 2 月からスタートしました。この事業は私たち NPO だけでなく、特定非営利活動法人横浜コミュニティデザイン・ラボ、(株)富士通ワイエフシー、(株)マックスヴァルトとコンソシアムを組み、協力しあいながら行っています。

キャンドルナイト都筑ヨコハマ2010

今年度はじめて区役所を離れ、独自事業として I Love つづき主催で行いました。地域の商業振興会、企業等の協賛と自治会町内会の協力を得て行うことができました。今回はセンター北と南に合わせて 2000 個あまりのキャンドルを飾り、カウントダウンのようすやキャンドルナイトのようすをユーストリーム中継したり、その後編集してサイトにアップするなど、記録にもこだわりました。1 時間ほどの短いイベントですが、約 2200 人が参加しました。

➤ NPO からのこの事業への従事者 10 名

環境まちづくり協働事業～ハーブプロジェクト

昨年度からの事業として今年度限りで継続されました。今年度は、7 月のハーブセミナー 2、10 月のハーブイベントワークショップ、12 月の宿根草配布などを通じて、都筑土木事務所・都筑公園愛護会花壇部会との連携もふかまり、さまざまなプログラムで協力できる体制が整ってきました。公園愛護会の活性化をはかる「コミュニティガーデンづくりヒント集」は、日本でも前例のないコミュニティ醸成のためのハンドブックとなったことと自負しています。

➤ NPO からのこの事業への従事者 10 名

サバイバルジュニアハンドブックPDF化～ダウンロード作成

21 年度に 4 年間の成果をまとめる「サバイバルジュニアハンドブック」を 300 冊作成しましたが、冊数が足りませんでした。今年度は各ページを PDF 化し、ウェブ上からもダウンロードできるよう、誰にでも使ってもらえるように整備しました。

➤ NPO からのこの事業への従事者 5 名

経済の新たな担い手創生事業～テレワークの普及推進～はまみらいネット立ち上げ等

3 年間(実質 2 年と少し)行ってきた、横浜市経済観光局の助成期間が最終年度となり、テレワークを普及推進するために、テレワーカー講座、テレワークフォーラムの開催、テレワークメールマガジンの発行などを行ってきました。またテレワークでできる仕事の開発について、ウェブ制作、ネットショップなど運営も行ってきました。さらにテレワーク事業を独立させるべく「テレワークセンター横浜」を立ち上げました。テレワークの推進で地域の人が地域を豊かにする仕組みづくりを行っていきます。2 月から「はまみらいネット」をたちあげ、ひとり親の方たちへの支援を行っていきます。

➤ NPO からのこの事業への従事者 6 名

横濱良品館&ランデヴープロジェクト事業

主に障害者施設の商品をネットショップで販売する事業。22 年度はアーティストと障害者施設のコラボで生まれた製品も扱い、パンフレットづくりも行いました。またネット販売以外に、ノベルティグッズ、イベント等での販売などにも力を入れてきました。

➤ NPO からのこの事業への従事者 4 名

ウェブタウン横濱サイト運営

ハウスクエア横浜をスポンサーとした地域情報サイトの運営。ここを拠点に地域情報化の支援を行っていきます。

➤ NPO からのこの事業への従事者 4 名

その他、他団体の事業に共催

- ・ミニヨコハマシティ(NPO法人ミニシティ・プラス) 文具、場所等の支援
- ・みんなのキッチンイベント(有限会社有アンド長) 人的支援 等。